# 第23回 放射化学討論会プログラム

# 第1日(10月11日(木))A 会 場

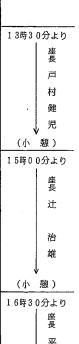
#### 『放射化分析 I 』

- 1 A 0 1 。 乾式灰化にともなう希土類元素の揮散 (日本分析セ・立大原研) 樋口英雄・野中信博・浜口 博・戸村健児
- 1 4 0 2 . 原子炉利用による酸素の定量 (電々公社茨城研究所) ○米沢洋樹・重松俊男・工藤 洌
- 1 A 0 3 。 同位体希釈中性子放射化分析法によるジルコニウムおよびジルコニウム合金中のハフニウムの定量 (原研東海) 〇米沢仲四郎・小森卓二
- 1 A 0 4. 微量親銅元素の中性子放射化分析における予備濃縮剤としての8-キノリノールー5-スルホン酸 樹脂 (群馬大工) 赤岩英夫・川本 博・〇小倉和子・小春庄司
- 1A05. カラム電解法による海水中微量元素の濃縮と放射化分析への応用 (京大理・京大原子炉) 藤永太一郎・〇岡崎 敏・堀 智孝・中田隆二・小山睦夫・松下録治
- 1A06. 機器的放射化分析法による A1-Sb合金中の Sb の分析 (武蔵工大原研) 平井昭司
- 1 A 0 7 ・ 中性子スペクトルセンシティブフラックスモニター用合金の試作 (北里大・京大原研・京大化研・立大原研・武蔵工大原研・甲南大理・京大原子炉) 村上悠紀雄・西 朋太・重松恒信・戸村健児・平井昭司・日下 譲・岩田志郎・松下録治・〇小山睦夫
- 1 A 0 8 . 同時計数法を用いた Se の放射化分析 (武蔵工大原研) 〇鈴木章悟・平井昭司

# 〖放射化分析 Ⅱ 〗

- 1 A 0 9 · 地下水の放射化分析 (甲南大理・大放研・武蔵工大原研) 日下 譲・〇辻 治雄・藤本雄三・石田桂子・真室哲雄・松並忠男・溝畑 朗・平井昭司
- 1 4 1 0 . 緑藻類の放射化分析 (名工試・京教大) ○河島達郎・山本俊夫・甲田善生
- 1 4 1 1 . 樹木の放射化分析 (武蔵工大原研) 〇平井昭司・鈴木章悟・樋口喜美江・高橋千鶴子
- 1 A 1 2 . 古銭中の主成分および微量元素の放射化分析 (東大理・筑波大化学系・東京国立文化財研) 〇佐野有司・佐藤春雄・野津憲治・馬淵久夫・富永 健
- 1 A 1 3 . 須恵器の放射化分析(第7報)地域特性因子としての Na, K, Mn (奈良教育大) ○三辻利一・岸山藤彦・津本恵史・児島玉貴
- 1 A 1 4 ・ 歯科医療従事者の毛髪・爪の放射化分析 (日大歯) 〇野口邦和・清水雅美・森脇一成・ 陣内研一・西連寺永康
- 1 A 1 5 . 毛髪中微量元素の放射化分析 (その1) (放医研・労働衛生検査センター・立教原研) 〇湯川雅枝・鈴木間左史・高貫一明・田中 茂・戸村健児
- 1 4 1 6 . ブタ肝臓中の微量元素の放射化分析 (都立大理) 寺井 稔・〇上田晴美・鈴木規弘
- 1 A 1 7. 正常人体臟器中の微量成分について(第2報) (都立大理・国産化学・順天堂大医) 〇寺井 稔・安田三春・松本道男・橋本敬祐
- $1\,A\,1\,8$  ・ 放射化分析  $^{127}\,I$  (n ,  $\gamma$  )  $^{128}\,I$  および蛍光X線分析(IL  $_{lpha I}$  ,IL  $_{eta I}$  )によるアンギオグラフィン  $C_{18}\,H_{26}\,O_9\,N_3\,I_3\,$  の定量とラットにおける生体内分布の測定 (北里大医) 太田顕成・松林 隆





井昭

# 第 1 日 ( 1 0 月 1 1 日 (木) ) B 会 場

#### [ ホット・アトム ] ]

- 1 B 0 1. 反跳トリチウムと黒鉛の反応(第3報) (原研) 佐伯正克
- 1B02. 酸化リチウムからのトリチウム水放出速度とその機構 (原研) 奥野健二・O工藤博司
- 1 B 0 3 . トルエンと反跳トリチウムの反応におけるモデレーター効果 ――競争的トリチウム化、重水素同位 体効果―― (東大R I 総セ) ○大橋国雄・森川尚威
- 1 B 0 4 . トリチウム標識アルコールの β 壊変分解過程について (東北大理) 〇加藤正明・長谷川敦夫・ 吉原賢二・塩川孝信
- 1 B 0 5 . ピリジン ピロール水素結合系に与える β <sup>-</sup> 壊変の効果 (都立大理) ○橋本修一・今村 昌
- 1B06. 多重正荷電分布と反撥エネルギー; CH<sub>3</sub>X<sup>n+</sup> (都立大理) 〇生田 茂・佐野博敏
- 1 B 0 7 . 昇華法によるコバルトアセチルアセトン錯体の(γ, n)反応、およびI T転移によるホットアトム効果の研究 (金沢大理) ○関根 勉・中村 敬・阪上正信

#### 『環境放射能・地球・宇宙化学』

- 1 B 0 8 松葉中の放射性核種濃度の季節変化 (九大理) 〇百島則幸・高島良正
  - 1 B 0 9 . <sup>60</sup> C o (Ⅱ) のアミノ酸錯体 (放医研) ○平野茂樹・小柳 卓
  - 1B10. 大気浮遊塵中ガンマ線放出核種の測定 (放医研) 〇阿部道子・阿部史朗・幸 操
  - 1 B 1 1 . 土壌中の<sup>90</sup> S r の分析法の検討 (青学大理工) ○斉藤裕子・石塚宏子・佐羽内真利子・平尾良光・木村 幹
  - 1 B 1 2. 水島湾堆積物における天然放射性元素の分布 (大放研・金沢大理) 〇恵 和子・阪上正信
  - 1 B 1 3 ・ 中性子照射試料から分離したウランのアルファスペクトル測定による <sup>231</sup> P a と <sup>238</sup> U の同時定量 (新潟大理) 橋本哲夫・〇谷口和史・外林 武
  - 1 B 1 4 . アルファ線スペクトロメトリーとフィッショントラック法による環境プルトニウムの  $^{239}$  P u /  $^{239+240}$  P  $_{\rm u}$  比測定 (金沢大理) 〇中西 孝・関 洋子・阪上正信
- 1 B 1 5 . 隕石中の金、銀、レニウムおよび白金族元素の放射化分析 (青学大理工) ○綾部統夫・平尾良光・木村 幹
- 1 B 1 6 . 岩石鉱物からの核分裂生成 <sup>133</sup> X e の加熱放出パターン (金沢大理) O浜島靖典・伊藤和夫・山口青志・坂本 浩
- 1 B 1 7. ダイヤモンドの放射化分析 (東大物性研) 〇仁藤 修・本田雅健



雄

生田 茂・

# 第 1 日 ( 10月11日(木) ) C 会 場

#### 『RIの調整』

1 C O 1 . 125 S b - 125m T e ジェネレーターの製造 10時20分より (城西大薬) 丸山芳明・〇長岡安子 1 C 0 2 . 116 Cd の α 反応で生成する 119m Sn の無担体分離 (都立大理) 〇村松久和・矢野倉 実・ 藤 中原弘道 原 1 C 0 3 . 銀のα, <sup>3</sup> H e 照射による核反応生成物について (都立大理・北里大衛生) 〇中村由美・ 中原弘道·村上悠紀雄 (小 憩) 1 C 0 4. <sup>226</sup> Ra の電子LINAC 照射による無担体 <sup>225</sup> Ac の調製 11時30分より (東北大金研) 〇山名 元・ 三頭聡明 · 鈴木 進 中 1005. 気相電着法による崩壊核種の電着および飛沫について (近大理工) 品川睦明・〇古嶋一敬 原 ・白金一浩・亀井三津夫 捉 1 C 0 6. 放射性核種のメチル化反応 (阪大理) ○常吉俊宏・高橋成人・山本正弘・音在清輝 道 (昼休) 『交換反応・ポジトロニウム》 1 C 0 7. T1(1)-T1(Ⅲ)系同位体交換反応における溶媒効果 13時30分より (静岡大理) 〇長谷川圀彦・ 富墨 永 1 C 0 8. 分子液体中における P s 錯体形成への溶媒の影響 (東大工) 〇小林慶規・氏平祐輔 (小憩) 『メスバウアー》 1C09. 塩化ルビジウム ―― 塩化第一鉄系のメスバウアースペクトル (九大理・愛媛大工) 高島良正 14時20分より ・平田和貴子・〇甲斐徳久・西田哲明・中山祐輔 座長 1C10. いくつかのスピン平衡コバルト錯体の発光メスバウアースペクトル (九大理) 前田米蔵 佐 ・○大塩寛紀・高島良正 野 1 C 1 1. メスバウアー分光法を用いたホウ酸カリウムガラスの非架橋酸素に関する研究 (九大理) 博 〇西田哲明・塩月宜子・高島良正 敏 1 C 1 2. メスパウアー分光法を用いたホウ酸カリウムガラスの熱中性子照射効果に関する研究 (九大理) 西田哲明・〇平井俊晴・高島良正 (小 憩) 16時00分より 1C14. <sup>119m</sup>Te, <sup>119</sup>Sb をドープしたSe, SnSeにおける <sup>119</sup>Sn ──メスバウアー発光スペクトル (理研) 安部静子・安部文敏 高 1C15. 197 Au メスバウアースペクトルの測定と金化合物の構造化学への応用 島 (東大理・東大原子 良 力センター) 〇竹田満洲雄・伊藤泰男・高野武美・富永 健 Œ 1016. 気体増幅比例計数管を用いた低温での散乱メスバウアースペクトル 松尾基之・

佐藤春雄・竹田満洲雄・富永 健

# ポスター・分科会・懇親会

#### \_\_\_\_ポスター・セッション<u>\_\_\_\_</u>

# 第 2 日 (10月12日(金)) P 会 場

2 P 0 1. 光核反応による <sup>18</sup> F の 製造 (東北大核理研・金沢大医技短大) 八木益男・天野良平

2 P 0 2. 荷電粒子反応による生成量の軽核間における比較 ── とくに <sup>14</sup> O と <sup>11</sup> C ── (理研 ) 野崎 正・岩本正子

2 P 0 3. 中性子束・熱外中性子インデックスのモニターといくつかの  $(n, \gamma)$  反応の共鳴積分 (原研) 関根俊明・松岡弘充

- 2 P 0 4 121 S b , 123 S b の熱中性子断面積とレゾナンスインテグラル (京大原子炉) 小山睦夫・ 松下録治
- 2 P 0 5. 生体体液および組織中のマンガンの放射化分析トレーサー法の適用 (京大医・京大原子炉) 宮田 学・中村重信・豊島正憲・松下録治・小山睦夫
- 2 P 0 6. 発電用原子炉の事故時における環境試料中放射性ストロンチウムの迅速分析法 (日本分析セ) 木村敏正・室井隆彦・福島浩人・西山正孝
- 2 P 0 7. Ⅲ V および Ⅱ V 半導体および関連化合物の <sup>119</sup>Sn メスバウアー発光スペクトル (理研) 安部文敏・安部静子

12時00分まで

10時00分より

# ——分 科 会——

- 〇 放射化分析・グループの会
  - 第1日 (10月11日(木)) 17時40分より・A会場において 世話人: 小山 睦 夫
- 〇 ホット・アトム・グループの会

第1日 (10月11日(木)) 17時40分より・B会場において 世話人:木曽義之,工藤博司

〇 核化学・グループの会

第3日 (10月13日(土)) 12時30分より・A会場において 世話人:藤原一郎

O 核化学若手の会

第 2 日 ( 1 0 月 1 2 日 (金) ) 1 2 時 3 0 分より・理学部 E 棟第 1 セミナー室において 世話人:斉 藤 直

# \_\_\_\_\_\_ 懇 親 会 \_\_\_\_\_

第2日 (10月12日(金)) 18時より

会場:大阪・梅田 ホテル・阪神 15F 真珠の間において 出席者はあらかじめ予約の上、整理券をお受け取り下さい。

# 第 2 日 (10月12日(金)) A 会場及 B 会場

#### ----- A 会 場 ———

#### [ アクチナイド]

- 2 & 0 1. 高純度キュリウムー 2 4 2 の調製と半減期測定 (原研) 〇臼田 重和・市川進一・梅沢弘一 ·岡崎修二
- 2 A O 2 . TOMA-TTA系によるNP(V)の溶媒抽出 ——溶媒および陰イオンの影響 (東北大 工) 井上 泰・栃山 修・〇高橋 務
- 2 A O 3. Nr (Ⅲ)の HDEHP-n-octane による抽出 佐藤明子·鈴木 進

(東北大金研) O川筋伊佐務・

2 A 0 4. 水酸化ナトリウム溶液におけるN<sub>P</sub>の吸着挙動

(東北大金研) 鈴木 進・佐藤明子・

2 A 0 5 . Cm の塩化物および臭化物錯体の安定度定数 (東北大金研) 〇深沢哲生 · 川筋伊佐務・ 鈴木 進

(昼 休)

10時10分より

(小 憩)

1 1時0 0分より

梅

沢

弘

鈴 木

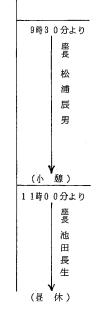
研究連絡委員会 12時50分より (1F·会議室において)

#### — В

## 『ホツト・アトム Ⅱ 』

〇 塩川佳伸

- 2 B 0 1. 固相コバルト (Ⅲ) β ージケトナト錯体系における原子核転換に伴う化学効果の放射線化学的研究 (都立大理) ○酒井陽一・遠藤和豊・佐野博敏
- 2 B 0 2. コバルトセンおよびコバルチセニウムイオンの溶液系におけるホットアトム化学 (東大理) 〇佐藤春雄・吉田正之・富永 健
- 2~B~0~3。 トリスフェナントロリンルテニウム ( $\mathbbm{I}$ ) イオンの (n ,  $\gamma$  ) 反応における中心金属のリテンション (日本医大・立教大理・立教大原研) 田中幹夫・井上 盟・高見保清・石森達二郎
- 2 B O 4. 固相テトラフェニルポルフィン錯体系におけるリテンションについて (筑波大化) 〇荘司 準 ・池田長生
- 2 B 0 5. 炉照射エーテルおよびアセトン中の 13 N の化学状態 --温度(粘度)依存性-- (立教大一般 ○泉水義大・戸村健児・松浦辰男
- 2 B 0 6 . 液体アンモニア中に生成する炭素-11(11C)の化学的挙動 (放医研・東大理) 〇岩田 錬 井戸達雄・富永 健
- 2B07. 白金鍇体結晶から <sup>196</sup>Pt (n,γ) <sup>197</sup>Pt 🖳 <sup>197</sup>Au で生ずる <sup>197</sup>Auホットアトムのメスバウア 一分光法による研究 (都立大理・東大原子力セ) ○酒井陽一・遠藤和豊・佐野博敏・高野武美・ 伊藤泰男



# 第 2 日 (10月12日(金)) C 会 場

#### 『放射化分析Ⅲ・測定など』

2 C 0 1. PIXE法による微量分析 (11) サイクロトロンの各種ビームによる検討 (東北大理) O V. R. Navarrete・伊澤郡蔵・塩川孝信

2 C 0 2 . 筋萎縮性側索硬化症脊髓組織の荷電粒子励起 X 線分析 (近大理工・京大原子炉・和歌山医大) 〇水本良彦・岩田志郎・笹島和久・八瀬善郎・吉田宗平

2 C 0 3. γ線照射による <sup>237</sup> N<sub>P</sub> の N E E T ( 阪大理 ) 斉藤 直・〇篠原 厚・音在清輝

2 C 0 4. nuclear probe としての γ線 cascade pair による sum peak pair の研究 (東北大理) O吉原賢二・塩川孝信

2 C 0 5. 有機概念図による液体シンチレーターの検討 (名工試・磐田保健所) 〇甲田善生・佐藤四郎

2006. アルファ反跳原子の飛程測定 (新潟大理) 〇橋本哲夫・杉山広和・外林 武

2 C 0 7 。 固体飛跡検出器材料としてのプラスチックス (東大物性研) 吉田邦夫 · 〇永井尚生 · 本田雅健

2 C 0 8 . 総合報告「γ線スペクトロメトリーの相互比較」 (原研) 馬場 宏

(小 憩) 11時00分より 座長 岩田 (小 憩) 12時05分より 座長 音在清輝 (昼 休)

9時30分より

馬場

\_\_\_\_\_ 特 別 講 演 \_\_\_\_\_

特別講演Ⅰ. β壊変について

(阪大理) 森田正人

特別講演Ⅱ. 核融合とトリチウム (阪大工) 井本正介

14時10分より 座長 音在清輝

15時20分より

座長

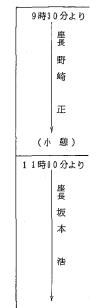
日下 譲

# 第 3 日 (10月13日(土)) A 会場及 B 会場

# ------A 会 場 -------

#### 〖核 反 応〕

- 3 A 0 1.  $^{197} A u + \alpha$ ,  $^{197} A u + ^3 H e$  反応の反応機構について (都立大理・北里大衛生) 〇永目論一郎 ・工藤久昭・中原弘道・村上悠紀雄
- 3 A 0 2 . <sup>232</sup> Th の陽子核分裂に関する研究(Ⅱ) (都立大理・新潟大理・理研) ○工藤久昭・村松久和・中原弘道・宮野和政・大矢 進・河野 功
- 3 A 0 3. <sup>58</sup> Ni, <sup>70</sup> Ge, <sup>90</sup> Zr, <sup>203</sup> Te をターゲット核とする(n,2n) 反応の核分裂中性子による平均断面積 (原研) ○関根俊明・馬揚 宏
- 3 A 0 4. 1 1 5 Me v <sup>14</sup> N と N i 反応における同位体効果 (理研・都立大理) 〇 矢野倉 実・ 河野 功・永目諭一郎・中原弘道
- 3 A 0 5. いろいろな生成反応に対する <sup>18</sup> F の反跳飛程 (理研・日立中研) 〇野崎 正・岩本正子・ 高橋保夫・宇佐美勝久・向喜一郎・平岩 篤
- 3 A 0 6 . 0.4~1.9 GeV エネルギー領域での <sup>9</sup> Be, <sup>12</sup> Cと <sup>19</sup> F 核の負パイオン誘起核反応の断面積 (京大原研・阪大理・東大核研・都立大理・京大原子炉・京大工・東大物性研) ○西 朋太・藤原一郎・今西信嗣・音在清輝・荒川隆一・斉藤 直・常吉俊宏・高橋成人・柴田誠一・工藤久昭・林 茂樹・森山裕丈・吉田邦夫
- 3 A 0 7. 0.87 及び 3.36 GeV π ー による <sup>51</sup> V と <sup>209</sup> B i の破砕反応断面積 (京大原研・阪大理・東大核 研・都立大理・京大原子炉・京大工・東大物性研) 西 朋太・○藤原一郎・今西信嗣・音在清輝・ 荒川隆一・斉藤 直・常吉俊宏・高橋成人・柴田誠一・工藤久昭・林 茂樹・森山裕丈・吉田邦夫



#### ———B 会 場 <del>-----</del>

#### [ 定量·分離法]

- 3 B 0 1. 酸化還元不足当量法を用いる同位体希釈分析(第7報) ―― 金属スズ中のアンチモンの定量 (静大理・教育) 神原富尚・鈴木諄亮・〇吉岡濶江・渡辺吉男
- 3 B 0 3 . フェライト共沈法による放射性核種の捕集 (静大理) ○波多江一八郎・菅沼英夫・矢野雅己・ 大橋弘美
- 3 B 0 4 ・ 巨大網状構造樹脂の放射化学的利用 (第13報) 放射性核種の吸着に及ぼすテトラフェニルアルソニウムクロライドなどの影響 (放医研・公衆衛生院) 〇 渡利一夫 ・ 今井靖子 ・ 伊沢正実 ・ 岩島 清
- 3B05. Artemisiae foliumをR!吸着・保持体に使用する試み (放医研) 〇河村正一・ 竹下 洋・柴田貞夫・黒滝克己
- 3B06. 合成無機イオン交換体に関する研究 (33) 加熱処理した結晶性ならびに無定形アンチモン酸における  $Na^+$  および  $K^+$ イオンのイオン交換挙動 (東工大理) 阿部光雄・〇辻 正道
- 3 B 0 7. 合成無機イオン交換体に関する研究 (34) 結晶性アンチモン酸陽イオン交換体における各種三価 金属イオン交換性 (東工大理) 〇阿部光雄・辻 正道・木村正人

